



●地域おこし協力隊による特別講義

10月13日（火），常陸大宮市地域創生部地域創生課・地域おこし協力隊の古澤宏明さんを講師として招き，特別講義を1・2年生で行いました。地域おこし協力隊の役割やこれまでの取り組み，今後の夢や希望について熱心に語っていただきました。参加した生徒からは「自分で考え，行動し，主体的に生きることで，将来の選択肢が増えるという言葉が印象に残った」「高齢化や少子化が進む中で，このような活動が地域の活力を高めるといった」などの感想が寄せられ，地域への興味・関心が高まった様子でした。



講師 古澤宏明さん



熱心に話を聞く生徒たち

●思春期講座

10月14日（水），サポートうぶごえ助産師：長谷川知香子先生を講師にお迎えし，1学年を対象に「思春期講座」を実施しました。先生からは，助産師としてのご自身の経験を踏まえ，思春期の心と身体，異性との関わり方についてご講義いただきました。生徒たちの感想では，「正しい知識を得ることが，自分を，命を守ることに繋がるといった」など，性を前向きなものとして捉える意見が多くあり，貴重な機会となりました。



熱心に長谷川先生の話聞く生徒



生徒からの謝辞の様子

●行政相談出前教室

10月14日（水），常陸大宮市担当行政相談員5名，茨城行政監視行政相談センターから2名の方を講師に迎え，3年生を対象に「行政相談出前教室」を実施しました。行政相談の仕組みについて学んだ後，「よりよい社会づくり」をテーマでワークショップを行い，地域の中にある改善すべき課題について，グループごとに提言を行いました。地域について興味・関心を持ち，行政を通じた社会参画について考えるよい契機となりました。



熱心に行政相談員の話聞いている様子



グループ代表による改善すべき課題の発表